

## ～笈吊岩の難所を抜けて山頂へ～

実施日 2020年 11月 21日(土)

ガイド:岩田

参加料:7,500円

体力度:3(岩場あり)

標高差:約630m

行動時間:約4.5時間

## 集合場所

佐賀市役所西.....6:00

金立SA下駐車場...6:15

東脊振支所前.....6:30

ガイドクラブ:0952-37-0577

当日 :090-7389-6830



犬が岳山頂(展望台)

<行程> ※タイムスケジュールは道路・天候状況などで変わることがあります。

日田 IC7:15 == 耶馬溪道の駅(トイレ) 8:00 == 相の原登山口(ストレッチ) 8:30⇒出発  
 9:00... (林道)... 登山道取付 10:00... 笈吊峠 10:30～10:40... 笈吊岩 10:50 岩場通過  
 11:10... 犬ヶ岳山頂(昼食) 12:20～13:00... 笈吊岩 14:00 う回路利用 14:20... 笈吊峠  
 14:30～14:40... 登山道取付 15:05... 登山口(ストレッチ) 15:55～16:15 == 守実温泉(入浴)  
 16:45～17:45 = 日田 IC18:30 = 東脊振支所 19:15  
 == 金立SA下駐車場 19:30 == 佐賀市役所西 19:45

※ お風呂は「守実温泉」を予定。(0979-62-2186)

※ 登山口にはトイレがありません。手前の道の駅で済ませます。

### <山とコースの概要>

大分自動車の日田ICで高速道路を降りて豊前耶馬溪方面に向かう。大分県側の相の原から奥に進み、車止めの鎖がしてあるところから作業道路に入っていく。要所に案内板があり、コンクリートがされた道路をなだらかではあるが徐々に高度を上げていく。1時間ほど作業道路を上ると右側に登山道の取付きがある。斜度が増した登山道を北方向に登っていくが約30分で稜線に登り着く。ここが笈吊峠で北側から福岡からの登山道が上がって来ており、四差路になっている。右(東)へ行けば九州自然歩道に沿って経読岳に行ける

休憩後、尾根筋を西に向かう。すぐに笈吊岩(写真)で太い鎖が取り付けられているので挑戦してみよう。事故が度々起きているので、ロープを付け安全を確保してから挑戦する。下りは岩場を迂回することができる。笈とは山伏などが背中に担いで持ち歩いたもので、この岩場が厳しく担いで登る事が出来ないのが紐で吊って通過したことから言われるようになった。岩場を過ぎると有名なシャクナゲの群生地が現れる。5月に来れなかったのが残念だ。しばらく尾根を進むと、九州百名山の犬ヶ岳(いぬがだけ)山頂に飛び出る。山頂は避難小屋を兼ねた展望台があるが、眺望は望めない。昼食後は笈吊岩のう回路を通り来た道に戻ることにする。



キャンセルにつきましては、3 日前(木曜日)から 50%かかります。当日のキャンセルは全額返却出来ませんのでご了承ください。

料金に含まれるもの = 交通費・温泉代・保険料・ガイド料

料金に含まれない物 = 昼食・行動食・集合場所までの交通費

岩場では素手又は指だし皮手袋が有効です。軍手やフリース手袋は危険ですので外してください

岩場では必ずスタッフの指示に従ってください。追い越して勝手に登ったり装備やロープの装着を拒否しないように。他に登山者がいる時も安全第一で行きますので先に行ってもらったりします。

## 装備表

装備品名	チェック	必要度	装備品名	チェック	必要度
レインウェア		◎	地図・コンパス		○
帽子・ネックウォーマ		◎	タオル・バンドナ		○
手袋(防寒・防水)		◎	トイレトペーパー		◎
スパッツ		○	ゴミ袋 ビニール袋		◎
防寒具		◎	時計		◎
ストック・ステッキ		○	健康保険証又は写し		◎
ザックカバー		○	デジタルカメラ		△
緊急用品・医療品		○	非常食・行動食		○
水筒・サーモス		◎	弁当またはパン		◎
ヘッドランプ		◎	百名山スタンプ地図		◎
携帯電話		◎	登山用ヘルメット		△

